

BOOKS

●この本

『中国の経済発展』——日本との比較

■南 亮進 著

計量分析を踏まえた日中経済比較

中国が過去一〇年余り、世界の注目を集めたのは、その積極的な経済改革への歩みにあった。この間の中国は、成長率だけとると年率一〇・四

ツシンジャーやポール・ケネディのような戦略家ないしは文明論者が、そのような風潮を助長したことも否めない。

に照らし的確な現状分析を行って注目された。いままた、日本の経験との比較で中国の経済発展の軌跡と問題点を浮き彫りにするという研究をさらに深め、著者が中国経済の専門家としてもきわめて信頼しうる存在であることを、本書は十分に示している。

%前後の高い数値を示し続け、21世紀を切り開くアジア

だが、その中国経済は、今日、満身創痍である。加えて政治状況・社会環境ともきわめて深刻であり、アジア競技大会の華やかなフィナーレにもかかわらず、中国がこのまま進むなら、その将来は膨大な人口群とともにますます大変だろうと私は思う。

序章において著者は、本書の特徴と構成について触れ、全八章の内容をみずから簡潔に紹介されているが、近代経済学による中国経済の計量的なマクロ分析を、日本経済やNIEsの経験と比較して行っているところに本書のユニークな性格がある。

・太平洋時代は中国の世紀といった幻想も、わが国内外で生まれていた。ヘンリー・キ

みなみ りょうしん 1933年生まれ。一橋大学教授。経博。「どこへ行く中国経済」「動力革命と技術進歩」。

しかも「大躍進は世界の注目を集めたが、それは悲惨な

■東洋経済新報社 ■四二〇〇円

冷静に捉えているエコノミストは比較的少ないが、すでに日本経済研究で手堅い仕事をされた著者は、前著「どこへ行く中国経済」(日本評論社、85年)で、中国での生活体験

結末に終わった」(一一三頁)、「文革はその後の中国経済にはかり知れない悪影響を与えた」(一二三頁)、「天安門事件という」流血の弾圧(6月4日)……の結果、中国の民衆の心は共産党からますます離れていった」(二四三頁)、「毛沢東の人口政策は、文化大革命とともにかれの犯した最大の過ちであった」(二〇五頁)と述べているように、中国経済の分析に欠かせない政治の文脈をきちんとおさえ、右の表現のようにとらわれるところなく、あつさりとその本質を衝いている。著者がいわゆるチャイナ・ウオッチャーではないからであろう。

みみなみ りょうしん

このような中国の全体像を冷静に捉えているエコノミストは比較的少ないが、すでに日本経済研究で手堅い仕事をされた著者は、前著「どこへ行く中国経済」(日本評論社、85年)で、中国での生活体験

本書は、各章ごとに必ず「日本の経験」との比較がなされていて、中国経済の全体像ばかりか、成長と発展のプロセス、そこに含まれているボトル・ネックが照らし出されて

1933年生まれ。一橋大学教授。経博。「どこへ行く中国経済」「動力革命と技術進歩」。

このような中国の全体像を冷静に捉えているエコノミストは比較的少ないが、すでに日本経済研究で手堅い仕事をされた著者は、前著「どこへ行く中国経済」(日本評論社、85年)で、中国での生活体験

いる。著者はさまざまな経済指標を分析したうえで、「総合すると、マクロの経済レベルと経済構造については、現在の中国は19世紀末から20世紀初めの日本に相当する。製造業の発展については、中国は一九三〇年代後半の日本に相当する」と大胆かつ的確に結論づけている。

■東洋経済新報社 ■四二〇〇円

ともあれ、著者の一貫した分析の結果は、日中間の世紀にわたる経済基盤の格差を無視して投資に過熱化した

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。

■東洋経済新報社 ■四二〇〇円

無視して投資に過熱化した

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。

■東洋経済新報社 ■四二〇〇円

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。



Economic Development of China
中国の経済発展
日本との比較
南 亮進

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。

も、前著が82年時点の比較であったのに対し、86、88年時点のものにデータが新しくされていて有益である。